

教養教育科目	演習科目	受講料	5,000円	
科目名 : カラーコーディネーション		科目コード	GA17	
科目主査 : 鈴木 あえ美 担当講師 : 鈴木 あえ美		単位	2	
授業の目的と概要		グループワーク :	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 個人ワーク :	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
<p>ある色を見ると、情熱的になる。また違う色を見ると、心が落ち着く……。自然界には美しい色彩が溢れ、「色」には不思議な魅力と効果があります。また単色でなく、多色になれば、バリエーションは無限大です。デジタル化が進む中、様々なシーンで視覚効果が注目されています。本科目では、視覚の中でも重要な「色」についての基礎的な知識や効果を理解し、配色テクニックを身につけます。</p>				
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名 :		
履修の前提となる知識 その他特記事項	初学者向けのスクーリングです。事前にテキストを熟読し、太字はマーキングしておきましょう。 [事前課題] テキスト「色彩検定3級」の最終ページ「PCCSカラーダイヤル」に配色カード199aを切って貼り、授業当日お持ちください。			
テキスト	文部科学省後援『色彩検定 公式テキスト3級編(2020年改訂版)』 内閣府認定公益財団法人色彩検定協会, 最新版 ※テキスト・配色カードはスクーリング受講許可者に送付します。			
この科目的到達目標	①カラーコーディネーションの基礎知識を理解するとともに実践の場で活用できる。 ②カラーコーディネーションの重要性を認識し、実生活の中で適正な色彩を提案できる。			
成績評価の方法	授業に取り組む姿勢を重視し、配色カードを使用した配色の実技も評価の対象とします。 1日目の課題として「イメージカラー(予定)」を提出していただきます。 最終試験は、択一問題と記述問題を出題します。授業中にボードに書いた内容は板書し、重要な点はノートにまとめてください。 ※スクーリング全日の出席、最終試験の提出(白紙提出不可)をもって、採点対象とする。			
事後学習	日々の生活全般を通して、スクーリングで学んだ知識や色彩の効果、カラーコーディネーションの重要性を意識しましょう。 色彩検定受験を希望する場合は、テキストをさらに熟読し、問題集にも取り組んでください。			
事後学習の参考文献	『色彩検定公式テキスト2級編』内閣府認定公益財団法人色彩検定協会発行, 2020年改訂版 『よくわかる色彩用語ハンドブック 第二版』, 小町谷 朝生(監修), 内田 洋子・宇田川 千英子(著)早稻田教育出版, 2005年			
<p>スクーリング受講時に用意するもの</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>テキスト <input checked="" type="checkbox"/>筆記用具 <input type="checkbox"/>新配色カード199a <input checked="" type="checkbox"/>ハサミ <input checked="" type="checkbox"/>のり <input checked="" type="checkbox"/>定規(15cm位) <input checked="" type="checkbox"/>受講票(iNetCampusのお知らせ機能を用いて通知されます)画面 <input checked="" type="checkbox"/>学生証</p>				